

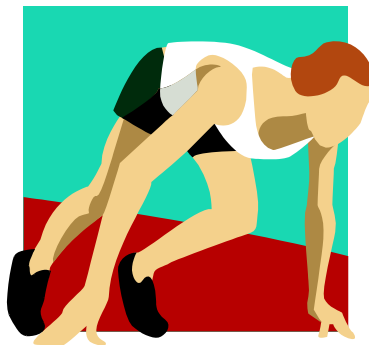
第72回 立川市民体育大会

立川市中学校

陸上競技大会

2018

TRACK & FIELD



日 時	平成30年8月5日(日) 【雨天決行】
場 所	立川公園陸上競技場
主 催	立 川 市
共 催	立 川 市 教 育 委 員 会
主 管	(特非)立川市体育協会 (特非)立川市陸上競技協会

大会要項

1. 日 時 平成 30 年 8 月 5 日 (日) 午前 8 時 45 分 雨天決行
2. 場 所 立川公園陸上競技場
3. 主 管 (特非)立川市体育協会 (特非)立川市陸上競技協会
4. 種 目

《男子》 17 種目

《女子》 15 種目

1 年	100m	1500m	4×100mR	走幅跳
2 年	100m	1500m	4×100mR	
3 年	100m	1500m		
共通	200m	400m	800m	※100mH
	4×100mR	走幅跳	走高跳	砲丸投

1 年	100m	1500m	4×100mR	走幅跳
2 年	100m	4×100mR		
3 年	100m			
共通	200m	800m	1500m	※80mH
	4×100mR	走幅跳	走高跳	砲丸投

※ハードルは次の規格で行う

	高さ	スタート～1 台目	インターバル	最終ハードル～ゴール	台数
男子共通	100mH	84.0cm	13m	8m50 10m50	10
女子共通	80mH	76.4cm	12m	7m50 15m50	8

5. 参加資格 立川市内の中学校に在学する生徒
6. 参加制限
 - (1) 1人2種目、リレー1種目以内。
 - (2) 1校1種目3名以内、ただしリレーは各種目各校1チーム。
 - (3) 学年別種目は、当該学年のみ出場可。
 - (4) 共通種目は、1・2・3年生が出場できる。
7. 競技方法
 - (1) 学校対抗とする。
得点は、1位7点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とし、合計点により学校、男女別に順位をつける。同点の場合は、上位入賞者の多い方を上位とする。
 - (2) 本大会の競技は、2018年日本陸上競技連盟規則と本大会要項、および申し合わせ事項によって行う。
 - (3) 走高跳は、男子1m20、女子1m00より始める。
8. 申込方法 所定の申込書に記入の上、6月29日(金)までに、メールで申込んで下さい。
立川市陸上競技協会HP <http://rikujyo1.jimdo.com/>より申込書をダウンロードし、必要事項を入力後、学校名を付け保存し、立川市陸上競技協会までファイルを添付し送信してください。
送信先 tachikawarikyo@gmail.com
9. 表彰
 - (1) 男女別、男女総合で1位～3位までに賞状、優勝校には優勝杯を授与する。
 - (2) 各種目1位～3位に賞状とメダルを授与する。
10. その他

7月4日午後7時30分から泉体育館研修室での顧問会議に出席をしてください。
陸上競技場に駐車場・駐輪場がありませんので、来場は、公共の交通機関を利用してください。
平成30年は立川九中が当番校です。プログラムの作成をお願いします。
例年、競技役員が不足しています。卒業生等でお手伝いいただける方をお知らせください。
用器具の準備、片付け、グラウンド整備は各校で協力して行います。
ゴミの後始末は各校で必ずお願いいたします。

11. 問合せ先 立川市陸上競技協会
理事長 飯塚 智子 (携帯 090 - 6926 - 4673 ・ Fax 042-527-8745)
Eメール f.iizuka@beach.ocn.ne.jp
立川陸協HP <http://rikujyo1.jimdo.com/>

大会規則及び注意事項

この大会は、2018年日本陸上競技連盟の競技規則と本大会の要項及び大会申し合わせによって行う。

1. 出場競技者の招集、その他について

- ① 招集所は、100mスタート地点付近に設けます。
- ② 招集は、競技開始時刻**30分前開始し20分前に終了**する。必ず本人が受けること。
- ③ 招集を受けた競技者はトラック競技はスタート地点・フィールド競技はピットへ集合。
- ④ 他の競技と時間が重複する場合は、競技者係に申し出ること。
棄権する場合は必ず事前に、競技者係に申し出ること。
- ⑤ リレーのオーダー用紙は、12:00までに競技者係に提出すること。
棄権する場合でも12:00までに届けること。

2. ナンバーカードは、主催者で貸与したものをそのままの大きさを、胸と背に四隅を確実に止めること。(跳躍の競技者は胸又は背部のどちらかでよい。)

3. 競技方法は次のとおりとする。

- ① 競技に使用する用器具は、すべて主催者側が用意したものを使用する。
- ② トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラムに示した上から下とする。欠けたレーンがあっても詰めないで行う。
決勝のレーン順は主催者側が公正に抽選で行う。
- ③ トラック競技の決勝進出者は、予選のタイムにより上位6~7名とする。
同タイムの場合は、抽選で決める。
- ④ スタートについては、英語で行い、“位置について”を「On your marks」、**“用意”を「Set」**と発声する。“立って”は「Stand up」を用いる。不正スタートを行った競技者については失格とします。
- ⑤ 800mは、オープンスタートで行う。
- ⑥ 走高跳は男子1m20、女子1m00から行い、5cmずつ上げる。
- ⑦ 走幅跳、砲丸投の試技は3回とする。(ベスト8は実施しない)
- ⑧ 砲丸の重さは、男子5.000Kg以上、女子2.721Kg以上とする。

4. 得点方法

1位7点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。

5. 表彰

- ① 男子の部、女子の部、男女総合の部それぞれ3位まで賞状を授与する。
優勝校には優勝杯を授与し、1年間の保有を認めるので大切に保管すること。
- ② 各種目1位~3位に賞状とメダルを授与する。

6. その他

- ① 選手の変更は一切認めない。
- ② 選手の負傷については、応急処置のみ本部で行うが、以後の処置は各校で行うこと。
- ③ 貴重品や衣類の管理は各自で行い、盗難防止に努めること。
- ④ 競技場内の整備に努め、帰るときは必ず清掃すること。(ゴミは持ち帰ること)

ナンバーカードは再使用しますので、確実に返納いただきますようお願いいたします。